

3/18 上士幌中学校男子卓球部
団体に全国大会出場

昨年12月に行われた北海道中学選抜卓球大会にて、団体優勝を果たし、3月23日から新潟県にて行われる第20回全国選抜卓球大会に出場する上士幌中学校男子卓球部が役場に訪れ、意気込みを語りました。

参加する選手からは「応援してくれている町民の方や、周囲の方への感謝を忘れずに北海道代表として戦いたい」と意気込みを語りました。



3/20 バスケ北海道選抜へ
上士幌中学校浅野さん

バスケットボールの北海道代表として東京都などで開催される第32回都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会へ出場する上士幌中学校2年の浅野陽当さんが役場を訪れ、大会への意気込みを語りました。

北海道代表の12名に選ばれた浅野さんは「自分の武器のスリーポイントシュートとディフェンスで優勝を目指したい」と意気込みを語りました。



3/24 上士幌中・高吹奏楽部
第12回ジョイントコンサート

上士幌中学校と上士幌高校の両吹奏楽部による合同コンサートが山村開発センターで開かれ、およそ230名の方が来場されました。

今回はゲストにホルン奏者の小谷晋一さんと年間計8回指導に来ていただいた講師の15名を招き、吹奏楽部員たちとリズムカルで迫力のある演奏を披露し、観客を魅了しました。



3/25 建設業者が生涯学習センター
わっかに時計を寄贈

北海道赤レンガ建築賞を受賞した記念として、生涯学習センターを建築した施工業者から壁掛け時計が寄贈されました。寄贈式では萩原建設工業株式会社の萩原一宏専務取締役が「さまざまな年代の方に愛されて建築屋冥利に尽きる。見て楽しめる時計を選んだので、ここに来た方に楽しんでいただけたら」と話されていました。

現在生涯学習センタープレイルーム入口上に設置されています。



4/2 建設業協会が新一年生へ
クリアファイル寄贈

上士幌町建設業協会が、子どもたちの健やかな育ちと学校教育の推進のため、この春小学校へ入学する新一年生へクリアファイルを寄贈しました。

4月2日、建設業協会の宮内総務委員長と小寺事務局長が教育委員会を訪れ、小堀教育長にクリアファイルを手渡しました。



▶学童保育所入所式／4月8日(月)



▶上士幌中学校入学式／4月8日(月)



▶認定こども園入園式／4月9日(火)



▶上士幌小学校入学式／4月8日(月)



▶上士幌高校入学式／4月8日(月)



入園・入学
入所式特集

3・4月の
まちのわだい

平成30年度 上士幌町文化賞・スポーツ賞等表彰式

平成30年度 上士幌町文化賞・スポーツ賞等表彰式



3月17日(日)、山村開発センターにおいて『平成30年度上士幌町文化賞・スポーツ賞等表彰式』が行われ、本町の文化の向上やスポーツの振興に功績のあった団体、個人が各賞を受賞されました。

文化賞・スポーツ賞等 各賞受賞者 (敬称略)

＊文化奨励賞《個人》

前田 紫 帆

＊少年文化奨励賞《個人》

矢戸 結 菜/草野 悠 拳/伊藤 史 蘭
有賀 和 夏/齊藤 寧 々/塩崎 あきほ
岡田 彩 音/西垣 望/中村 董
矢戸 陽 菜/老月 萌 桜

＊少年文化奨励賞《団体》

◆糠平小学校 3・4年生

伊東 岳/塩崎 あきほ

＊スポーツ賞《功労》

坂田 利 吉/高橋 昭 博

＊少年スポーツ賞《個人》

千年 颯 太/竹内 愛 詩

＊少年スポーツ賞《団体》

◆上士幌中学校男子卓球部

前田 滉 太/山崎 航 誠/西尾 颯
伊藤 杏 廉/千年 颯 太/星 海 翔
村上 力/有坂 優 宏/内海 森 羅
大野 隆 斗/岡田 壮 太

＊少年スポーツ奨励賞《個人》

鈴江 菜 都/千年 澄 春/荒木 虹次郎
森田 晴 水/西尾 梓/小野 寺 昂
大野 隆 斗/山崎 航 誠/長屋 真央香
横内 悠 菜/有坂 優 宏/泉田 真 愛

＊少年スポーツ奨励賞《団体》

◆上士幌ミニバスケットボール少年団 女子

大江 花 凜/星 夏 海/菅原 一 紗
町田 寧 々/市川 恋 聖/成田 奏
久田 なつみ/西川 花 音/宇佐美 仁 萌
巴 彩 香/小川 ころろ/佐々木 桃 花
泉田 瑠 花/賀陽 結 菜/菅原 彩 世
高森 茉 穂

◆上士幌中学校女子卓球部

菅原 乙 葉/菅原 朱 里/佐藤 ほのか
杉山 詩 歩/中村 董/飯島 優 花
清水 琴 葉/鈴木 彩 華/鳥本 花 奈
菅原 杏 樹/坪井 早弥香/岡田 彩 音
西垣 望

＊少年スポーツ努力賞《個人》

清水目 統 士/橋 理 央/鈴木 心
石井 愛 菜/安藤 颯 斗/坪井 早弥香
菅原 杏 樹/西尾 颯/飯島 優 花
鳥本 花 奈/杉山 詩 歩/菅原 乙 葉
菅原 朱 里

＊少年スポーツ努力賞《団体》 ※団体名のみ記載

◆上士幌柔道少年団 小学生

◆上士幌サッカー少年団

◆上士幌柔道少年団 中学生女子

◆上士幌中学校野球部

4/5 上士幌中学校男子卓球部 全国大会結果報告会

3月23日から新潟県にて行われた全国選抜卓球大会に出場した上士幌中学校卓球部が大会結果報告のため、教育委員会を訪れました。

予選リーグ3位で3位トーナメントに進み、ベスト4の好成績を残しました。選手からは「試合の中でチームの雰囲気良くなり、相手に食らいつけるようになった。夏も団体で全国大会に出場したい」と語りました。



子どもの夢応援事業特集

3/16 五輪柔道三連覇野村忠宏さん 講演「折れない心」

生涯学習センターわっかにて柔道オリンピック金メダリストの野村忠宏さんの講演会が開催され、町内外からおおよそ250名が参加しました。

講演の中で自身の経験をもとに「自分は決して特別な才能を持っていたわけではない。課題を見つけ、行動に移し、それを継続することが大切」と話しました。

講演会終了後には柔道教室も行われ、熱心に小中学生に指導されていました。参加者した子どもからは「かっこよかった。柔道のこともとても勉強になった」と話していました。



3/26 プロダンサー KITE さん 講演「夢を実現するために」

生涯学習センターわっかにて、プロダンサーのKITEさんを招いて、夢を実現されるためにと題して講演を行い、町内外からおおよそ160名が参加しました。

ダンス世界大会での優勝経験もあり、有名アーティストのバックダンサーとしても活躍されているKITEさん。講演では「負けず嫌いな性格でここまで来ることができた。夢をかなえるのに重要なことは1歩踏み出し、行動に移していくことが大切」と語りました。

講演後にはワークショップも行われ、参加者とダンスで汗を流しました。



役場のニューフェイスを紹介 よろしくお願いします！



- ①松井 優介 (24歳)
- ②生涯学習課
- ③釧路市

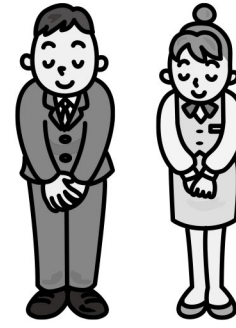
一日でも早く仕事を覚え、町民の皆様のために精一杯頑張ります。上士幌町に住むのは初めてなので、これから良いところをたくさん知っていき

たいと思います。よろしくお願いします。



- ①二宮 翼 (31歳)
- ②教育推進課
- ③札幌市

いろいろな形でのマチオコシを通してすべての人が笑顔で生活できる町づくりの一端を担えるよう努めていきます。よろしくお願いします。



今年度は、10人の職員が役場に入りました。信頼される職員となれるよう一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

- ①氏名 (年齢)
- ②担当課
- ③出身地



- ①小林 倫典 (22歳)
- ②保健福祉課
- ③清水町

4月から上士幌町役場保健福祉課で働く、小林倫典です。上士幌町に住むことが初めてなので、これからどんどん上士幌町の良さを知っていききたいと思います。よろしくお願いします。



- ①坪井 翔熙 (25歳)
- ②町民課
- ③上士幌町

6年間の臨時職員経験を生かすとともに、正職員としての義務と責任を理解し、気持ち新たに気を引き締めなおします。微力ではありますが、町の発展に尽くしていきます。

地域を変えていく新しい力 地域おこし協力隊活動報告



TITLE:現在の活動内容について 記:観光戦略マネージャー 遠田 健太郎

2017年12月から上士幌町に来て、2年目入りしましたが、今までの人生の中でも非常に時間が早く過ぎた時期で充実した時間を過ごしております。

昨年、株式会社karchが設立しまして、いろいろな経験をさせて頂いておりますが、現在の主な活動内容はナイトテラスのプレオープン、4月27日に向けた開店準備です。この広報が手元に届く頃にはバタバタな状態にあるかと思いますが、スタッフ一丸となって取り組んでいます。グランドオープンには6月3日から、ナイタイ和牛を使用したローストビーフプレートやハンバーガー、ハンバーグステーキ、パフェなどのデザートの提供も予定しています。

ちょうど十勝が舞台のNHK連続ドラマ「なつぞら」も始まりましたので、追い風になって、より多くのお客様がナイトテラスをはじめ、上士幌町に訪れていただき、商店街やこれからできる道の駅と共にお客様の循環ができるようなサービスや企画提案など取り組んでいきたいと思ひます。是非、皆様のお越しをお待ちしております。それと、まだまだスタッフも募集していますので興味がある方は是非、ご連絡お待ちしております。



▲ローストビーフプレート (イメージ)



▲ハンバーガー (イメージ)

ナイトテラスオープニングスタッフ募集中

業務：ホール／キッチン補助／ショップ販売／観光案内／施設掃除
 期間：4月末～10月末(前後に準備期間あり／期間外の勤務は応相談)
 時間：8:30～17:00で4時間程度から／週3～5日程度
 休日：4週8日(休日勤務あり)／シフト制
 時給：900円
 待遇：交通費支給(当社規定に準ずる)／被服貸与(一部)／社会保険完備(適用範囲内で加入)

未経験の方も歓迎です。お気軽にお問い合わせください。

◆お問い合わせ◆

株式会社karch (カーチ) 上士幌町字上士幌東3線238番地(上士幌町役場内)
 電話：01564-7-7777 / メール：info@karch.jp



- ①依田 美富士 (55歳)
- ②幼児教育課
- ③函館市

素敵な出会いに日々感謝しています。一人ひとりが自身の可能性を發揮し、個性を輝かせ、笑顔で幸福に生き抜いていけるよう努力していきます。どうぞよろしくお願いいたします。



- ①小野 このみ (33歳)
- ②幼児教育課
- ③帯広市

子どもたち・保護者の皆様の気持ちに寄り添いながら、毎日元気いっぱい過ごしていきたいと思っています。子どもたちと自然の中でさまざまな経験を通じて、素敵な一日、一年になるよう一生懸命頑張ります。よろしくお願いいたします。



- ①笹森 恵未 (30歳)
- ②幼児教育課
- ③函館市

地域の皆様との交流を大切にしながら、子ども一人ひとりがキラキラとした笑顔で楽しく過ごし、自分の力を大いに發揮できるよう一生懸命頑張ります。よろしくお願いいたします。



- ①佐藤 千富美 (22歳)
- ②町民課
- ③帯広市

社会人一年目でご迷惑をおかけしてしまうこともあると思いますが、一日でも早く仕事を覚え、町民の皆様のお役に立てるよう精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。



- ①仁科 ゆかり (37歳)
- ②幼児教育課
- ③富良野市

今までの経験を活かしながら、上士幌町の子どもたちが毎日笑顔で過ごせるように、全力で頑張っていきたいと思ひます。よろしくお願いします。



- ①岩渕 杏奈 (31歳)
- ②幼児教育課
- ③帯広市

これからどんな1年になるのかな?とわくわくした気持ちでいっぱいです。子どもたちと保護者の皆さんが安心出来る(笑顔になれる)ように、精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。

川柳

孫と行く買い物手と手バンザイに
桜より春を実感プロ野球

河 奎
村 大
一 喜代子
郎

短歌

起きぬけの妻寄りきたりわが蒲団の襟のみだれを直してゆけり
歌はやつぱり抒情だどつぶやきし病の床の酒井広治師憶ふ
中学生と書のこと話す交流にのびしろふえて八十路の学び
元号の「令和」に変わりし号外を求め人で大にぎわいなり
節子さんの仏前に手を合わせ誓いたり喫茶の仕事も長く頑張ると
カフェの仕事を止め新しき元号決まるを待ちわび居たり
車椅子押してくれたる節子さんいつも一緒に旅行もしたり
清掃を終えて戻るセンターに午後は筆持ち「令和」と書く
共に行きし札幌ドームも思い出に節子さんは癌に逝きたり
節子さんを慕ひて通ふ彼らへの支援惜しまぬ姿尊き
我が内に菓ふ病ひと闘ひて逝きたる貴女の無念を憶ふ

石 米 小 高 松 鈴 米 尾 本
川 森 松 木 田 木 森 野 間
裕 博 義 誠 理 真 よ し 栞
子 樹 美 也 恵 豊 弓 乃 風



◎今年度から広報を担当させていただくYです。分からない事ばかりですが、上土幌の魅力を広報を通じて発信できるよう、精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。当面の目標は、表情豊かな写真を撮れるようになることです。先輩方に教えていただきながら日々勉強中です。…Y

◎今年度で広報2年目となりました。引き続きよろしくお願いいたします。個人的に非常にショックを受けたお話しをします。知らぬ間に、お気に入りの食品加工会社が廃業していました。ショックです。初めて食べたとき衝撃を受けたあの美味しさは、他の大手製品とは一線を画すものでした。残念でなりません。諸行無常を感じるものです。…T

広報 **かみしほろ** 6月号は **5月24日(金)** 発行予定

寄付 (4/15まで)

◎4月1日、株式会社川村組様が、教育・文化・観光の振興のため、350万円を寄付されました。

平成31年 3 月末現在の人口

男性 2,426人(-9人)
女性 2,556人(-6人)
人口 4,982人(-15人)
世帯数 2,543世帯(+5世帯)

平成30年度 ふるさと納税寄付金

3 2,749 件
月分 53,763,327 円
累計 118,842 件
2,035,426,968 円

※全国より本町に篤志寄付の応援をしていただき心より感謝を申し上げます。
※4月15日現在

上土幌町民憲章

- 1 心もからだもきたえ、すこやかな人になりましょう。
- 1 おたがいに立場を理解しあい、楽しい家庭をつくりましょう。
- 1 きまりを正しく守り、明るい社会をつくりましょう。
- 1 自然を愛し、美しく住みよいまちにそだてましょう。
- 1 文化をたかめ、豊かな郷土を築きましょう。

上土幌高校です!

文責: 教頭

No. 13
平成31年
4月25日

TITLE:今年度、本校に着任した4名の教職員を紹介いたします



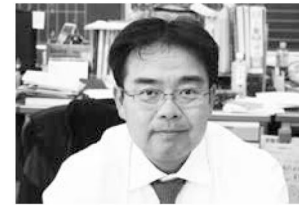
名前: 成田 明弘
前任校: 美深高校
職種: 教頭(数学)



名前: 森谷 安
前任校: 札幌国際情報高校
職種: 事務長



名前: 桜田 琢
前任校: 中札内高等養護学校幕別分校
職種: 教諭(地歴公民)



教諭: 井関 信夫
前任校: 美深高等養護学校
職種: 指導実習助手

● 前任の五條教頭から「月刊 上高たより」のスペースを引き継ぐ教頭の成田です。上土幌高校の近況をお伝えしていきますので、1年間よろしくお願いいたします。

上土幌高校新聞局通信



新入生との対面式

文責 横澤 梨乃

4月9日に対面式が行われ、新入生総勢43名が学校生活の流れや部活動、委員



△熱気球部の説明をする部員たち

会の説明や先生方の紹介を聞きました。

部活動紹介では、新入生参加型の体験が多く、緊張しながら先生や友人たちの声援を受け、楽しそうに挑戦していました。また先生紹介では、生徒会の「この世で一番怖いものは?」という質問に対し、坂口先生が力強く「奥さん!」と答えたり、「好きなデザートは?」という質問に対し、相場先生が「プロテイン!」と答えたりするなど珍回答が多くあり、会場は笑いで包まれました。



△聞き入る新入生「どの部活に入ろうかな?」

始めは緊張の面持ちだった新入生たちも、後半は楽しそうな顔になり、翌日からの部活動見学では興味津々な様子で校内を回っていました。